

## 2021年度 第3回運営理事会議事録

日時：令和3年11月10日(水) 19:00～20:12
本会議場および Zoom による Web 参加
出席者：(会場) ナースプラザ福岡 3F 301 研修室
会長 西浦明彦
副会長 倉重康彦、外山洋子
総務局長 池上新一
運営理事 大久保文彦、加藤康男、坂本徳隆、木村賢司、生田幹博 新田誠、佐藤房枝、
監事 柳本孝子、北里謙二
書記 堀田飛香、市丸加奈子
事務局 金子千代美
(Web)
運営理事 荒木敏造、緒方昌倫、田代恭子、長谷一憲
欠席者：なし

### 【議事】 司会 総務局長 池上新一

- ◇議題
- |                                  |           |
|----------------------------------|-----------|
| 1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策(12月以降)について   | 会長 西浦     |
| 2. 令和3年度補正予算案について                | 財務管理部長 加藤 |
| 3. 第31回福岡県医学検査学会について             | 筑後地区長 田代  |
| 4. 福臨技創立70周年記念式典について             | 総務局長 池上   |
| 5. 役員選出委員会について                   | 総務局長 池上   |
| 6. 九州支部幹事会議について                  | 副会長 外山    |
| 7. 2022年度日臨技九州支部医学検査学会(第56回)について | 副会長 倉重    |
| 8. タスクシフト講習会の変更について              | 企画運営部長 木村 |
| 9. 臨地実習指導者講習会について                | 福岡地区長 新田  |
| 10. 各部報告                         |           |
| 11. 各地区報告                        |           |
| 12. その他                          |           |

◇会長挨拶 西浦明彦

新型コロナウイルス感染症も治まりをみせてきましたので、ここにこれだけの方が参加できているのはいつぶりでしょうか、今後は全員の方が参加できることを願っています。本日も多々議題もあり、承認いただく事項も多々あると思いますので、審議の程、宜しく願いいたします。

1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策（12月以降）について 会長 西浦

11月以降制限を緩和していますので、このまま継続したいと思いますが、再び緊急事態宣言等が発出される状況となれば、制限しなくてはいけないと思います。各施設個別の対応もあると思いますので、指示に従った行動をと、思っています。11月から緩和された対応を維持することで、反対意見なく承認となった。

2. 令和3年度補正予算案について 財務管理部長 加藤

令和4年度の福岡県医学検査学会準備金が予算計上されていなかったことについて、11月8日補正予算委員会を開催し、資料のように補正予算案を作成した。準備金として120万円を計上されており、どういった分配にて補正されたかの説明がなされた。柳本監事より、予算建てについては財務管理部長ではなく、三役でしっかり確認すべき事項との指摘あり。西浦会長より、加藤部長には代表して話をしてもらっているだけで、三役が関与していないことではない。今回の三役と財務管理部長で会議を開き、補正予算を作成に至った。これを全理事承認の上で、監事の先生方にご許可いただく方向で進め、本日提出した次第。もちろん、5月の総会では会員の皆様にもきちんと説明できなければいけないことも承知している。反対意見なく、承認となった。

3. 第31回福岡県医学検査学会について 筑後地区長 田代

資料の提示有。経費が最も安い完全オンデマンド開催として、見積もりを西日本企画サービスに依頼した。経験も豊かなので1社に絞った。参加費を取るのであれば、資料のようなシステム構築費約58万円が必要となる、委嘱状は福臨技会長名で公印は省略してもいいのか、メール配信でもいいのか。日程は2022年6月18日（土）～6月26日（日）の9日間を考えている。委嘱状にしても抄録にしてもなるだけ電子化し、HPやメールを活用することでペーパーレスとして行きたい。

大久保学術部長より、見積もりを見てもかなり安いので、質疑応答機能などないのではないか。仕様を再度確認する必要ありとの指摘。倉重副会長より、抄録集を電子化した場合、企業広告が付くと思うが従来と条件が変わるが、そのあたりも詰めておかないといけない。生田公益事業部長より参加費を取ると振込手数料も発生することとなる。色々と意見もあったため、確認して頂き次の理事会にて再度審議することとなった。委嘱状については公印を必要とし、郵送することとなった。

4. 福臨技創立70周年記念式典について 総務局長 池上

先日理事数名で話して、早々に実行委員会を立ち上げて、活動していく事となった。実行委員長を私が勤めることとなり、副実行委員長として生田公益事業部長、加藤

財務管理部長のお二人に務めていただくこととなった。このお二人が事実上中心的な役割を果たしていただくこととなります。そして、木村、赤池、小野、荒木（オブザーバー）理事にも担当頂きたい。副実行委員長より業務のサポート役として、所属施設関連より、遠矢、泉田、福井、越智技師が選任されています。九州支部医学検査学会と業務を分担しながら行っていく事となると思いますが、必要なところは他の理事の方々にも加担頂くとお思います。最初は総会終了後に記念式典と考えていたのですが、時間的な都合等考慮して、7月か8月に単独開催と考えて、会場の都合等を確認していることです。11月中には日程を調整して、第1回実行委員会を開催いたします。反対意見なく、諒承された。

5. 役員選出委員会について 総務局長 池上  
資料あり。先日役員推薦委員会を開催した。役員候補者選出委員会委員長として小山宣輝、副委員長として原田哲太技師を選出いたしました。資料の通りに令和4・5年度会長候補者選挙にあたっての選挙人名簿登録日等の決定についてと云うことで、それぞれの期日を記載しております。令和4・5年度会長候補者の立候補および選挙期日等についてですが、選挙すべき役職は会長候補者1名で立候補期間の受付期間を設定している。立候補者が1名であれば受付期間最終日で決定となりますが、複数であれば資料にあるように投票、開票と進んでいきます。反対意見なく、承認された。西浦会長より、来年度は理事の改選でもあります。役員選出委員の方々には各支部長と相談の上、各地区から候補者を3月末日までには報告いただくようお願いいたします。各地区からは役員選出委員2名と表彰委員1名も選出して頂きます。監事は2期4年で交代であり、柳本先生が交代となりますので、執行部の方で柳本先生と相談しながら決めたいと考えている。
  
6. 九州支部幹事会議について 副会長 外山  
11月6日（金）16：00より九州支部幹事会議が開催された。本来なら沖縄に向うところであるが、コロナ禍によりWebでの参加を選択した。九州支部学会担当の沖縄県の会長から開催についてのお礼が述べられた。参加者が少ないので先日参加を促すメールが配信されていたと思いますが、学会会期期間が1ヶ月ありますので、この期間も参加登録が行えるので、参加をお願いするとのことであった。タスクシフト・シェアの実務者を対象とした講習会が12月19日（日）熊本県で開催されることとなった。本来なら9月25日に福岡県で開催予定であったが緊急事態宣言下にて開催見送りとなっていた。他に各県からの報告等がなされたが、審議事項等はなかった。
  
7. 2022年度日臨技九州支部医学検査学会（第56回）について 副会長 倉重  
第1回の実行委員会が終了した。10月28日に運営事務局を決める為に、西日本企画サービス、九州舞台の2社よりプレゼンを行って頂き、最終的に九州舞台に決定した。11月17日（水）19：00から第2回実行委員会の開催を予定している。来年の開催に向けてWebコンテンツ、式典ビデオ、幕間スライドを浦園広報渉外部長に作成いただき、今回の九州支部医学検査学会（沖縄県）で展開していますので閲覧をお願いします。

8. タスクシフト講習会の変更について 企画運営部長 木村  
前回の理事会で3月開催で決まったのですが、会場の確保が出来ないため2月19日（土）へ変更させていただきます。今月の発送で会員の方々への案内も行います。

9. 臨地実習指導者講習会について 福岡地区長 新田  
10月31日に参加した。60名の参加で5名ずつにグループ分けされ、各グループに1名の指導者が配置されグループディスカッションが行われた。司会、発表者、書記の3名を回していく形で、丸1日の研修であった。研修会で使用したテキストを示され、この内容を理解したうえで行わなくてはいけない。今後は九州で指導者を選出することとなり、福岡から個別に選出ではなく九州で開催される時に九州から選抜される。佐藤地区長より、福岡は施設も多いが、3人が参加しているから3人で回していくのか尋ねたら、研修を受けた全員の中から選出していくので、大丈夫との回答であった。西浦会長より、タスクシフト研修のように地区から初めて、指導者が増えたら県単位で行っていくようになるのではないかと聞いている。  
今回の研修受講は講師の育成ではなく、今後の研修会でのファシリテータの育成。受講料3000円は最初の1名は大学協議会から支払われる。

#### 10. 各部報告

##### ●管理・運営（荒木）

提示した資料に沿った、発送文書、2021 年度会費納入数、運営資金納入数、地区別集計について報告。

##### ●財務管理部長（加藤）

提示した資料に沿った、令和3年10月の会計報告。

##### ●学術部長（大久保）

WEB研修会状況は資料の通り。

学術奨励基金演題の募集ですが、贈呈式を県学会にて行っていたが資料の5の赤字部分ですが、「定時総会にて贈呈式を行う」と変更したい。現在は臨床検査技師学校の学生も奨励基金の対象になっているが、本来なら会費を支払っている方が対象ではないかと思うが、内規にも学生が記載されている。会費を納めている会員に限定すべきではないか。内容を再度精査したうえで、来年度から変更する予定とする。

##### ●精度管理（坂本）

資料に示している通り、茨城県より篠原技師を招聘し試料作成トレーニングを予定している。交通費の支払いと、試料攪拌のためのスターラー購入のご許可を頂きたい。月例サーベイのマスター更新を考えているので、最後の添付資料ですが私の名前で各メーカーに配布していいものか審議をお願いします。西浦会長より、試料作成トレーニングを何回行うのか、長時間の拘束が必要となるなど、相当な負担となるようだが、はたして研修者が出来るようになるのか見極めが必要。できなければ、どこかにお願いするしかない。今回は予算繰りが出来ていないので、先に財務管理に報告すべきである。2回目3回目と篠原技師を招くのか、篠原技師抜きでのトレーニングとするのか、きつい作業ならモチベーションも保てなくなる。若い人たちが精度管理に携わる方々が、前向きに参加できるようになってくれたらと考えます。

交通費支払、スターラー購入は承認となった。月例サーベイの配布資料は会長名を記し連名とすることと、福臨技の発刊番号を取ることもとなった。

●広報・情報管理（緒方）

資料に沿って発送作業等報告。「会誌ふくおか」投稿のお礼と再校の確認願い。12月分からの紙案内発送の廃止。福岡県がん診療連携協議会参加報告。新ホームページ開設に伴い、迷惑メールが多数届くようになった件についてはユアシスに相談し、改善している。

●企画運営（木村）

タスク・シフト/シェア講習会については先ほど述べたように日程変更となっています。Web研修の参加方法が分かりづらいとの指摘があり、事務局便りに手順を記載している。災害対策マニュアルは修正すべき点を修正し、各理事に送ったが、賛否の報告ではなく、気付いたところの再修正として返信されている。再度、各指摘部分の修正を行い最終案として送信し、承認を得ることとなった。

●公益事業部長

報告事項なし。

11. 各地区報告

●福岡地区（新田）

資料に沿って会議予定報告。

●北九州地区（佐藤）

資料に沿って終了した会議報告と学術活動報告。

12月18日に第43回臨床検査ゼミナールWeb開催を予定している。乳がんをテーマとしており、500名のzoomを使用させて頂く予定ですので、各地区の方々にも案内をお願いします。

●筑後地区（田代）

資料に沿って講演会の開催予定報告。

●筑豊地区（長谷）

報告事項なし。

12. その他

◇賛助会退会申請 翔葉

◇後援依頼 2件

第34回日本外科感染症学会（2021. 12. 17～18 Web開催/

第34回日本外科感染症学会総会学術集会 運営事務局）

第45回福岡心血管エコーイメージング勉強会（2022. 1. 24 Web開催/

福岡心血管エコーイメージング勉強会）

承認

大久保学術部長より

お手元の資料ですが、「第 69 回福岡糖尿病セミナー」後援依頼が来ていますが、申請はされていません。原則、賛助会員としているがノボルディスクファーマは賛助会ではない。ただし他の医療団体が共催、後援をしている。このセミナー

については以前一度講演依頼があり、その後は今回のような形式となっている。  
今回は承認するが、毎年、正式に依頼をしていただくようお願いすることとなった。

議事録作成 令和3年11月12日

池上新一

議事録署名

\_\_\_\_\_印      \_\_\_\_\_印      \_\_\_\_\_印